

犬用骨関節炎症状改善剤
「カルトロフェン・ベット®注射液 4mL」
新発売のお知らせ

DSファーマアニマルヘルス株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：高田 和浩）は、犬用骨関節炎症状改善剤「カルトロフェン・ベット®注射液 4mL」を2020年7月1日（水）に発売しましたのでお知らせします。

犬の骨関節炎は、大型犬で発生率が高い傾向がありますが、小型犬も罹患する疾患です。小型犬の増加が著しい昨今は、少ない容量の製剤の利便性が増しています。

当社は、従来の「カルトロフェン・ベット®注射液 10mL」に加え、4mLの小容量サイズを取り揃えることで、小型犬の骨関節炎を治療する獣医師のニーズに対し、より広くお応えできることを期待しています。

「カルトロフェン・ベット®注射液」の薬理作用の特長

犬の骨関節炎の病態サイクルに本剤は以下の4つの作用を示すことで症状を改善します。

- ① プロテオグリカン生合成促進作用
- ② タンパク分解酵素の活性阻害作用
- ③ ヒアルロン酸合成促進作用
- ④ 血栓溶解作用

記

【製品概要】

発売品目 : カルトロフェン・ベット®注射液 4mL
成分及び分量 : 1 mL 中ポリ硫酸ペントサンナトリウム 100 mg 含有
効能又は効果 : 犬：骨関節炎に伴う疼痛および跛行の改善
用法及び用量 : 犬の体重 1 kg 当たり 0.03 mL

(ポリ硫酸ペントサンナトリウムとして 3 mg) を 7 日おきに 1 回、合計 4 回皮下注射する。本剤の投与容量が少ない場合は、ツベルクリン用シリンジを使用することが望ましい。

包装 : 4mL×1 本
発売日 : 2020年7月1日（水）



以上

DSファーマアニマルヘルス株式会社について

DSファーマアニマルヘルス株式会社は、動物たちの健康を支えることで、人々の笑顔あふれる暮らしに貢献する企業として、2010年7月に大日本住友製薬株式会社の事業部門から分社化し、設立された研究開発型の動物用医薬品メーカーです。当社は動物薬事業を通じて培った経験と実績を基礎に、人と動物の絆を支える「コンパニオンアニマル事業」、人々の豊かな生活を支える「畜水産事業」、確定診断に必要不可欠な「臨床検査事業」を展開しています。

また、従来、投薬/機能性食品にとどまっていた事業領域を、診察・検査・診断・投薬・アフターケアにわたる獣医師と顧客ニーズの全体（ヘルスケアサイクル）に拡張し、総合的なソリューションを提供する会社への変革を推進しています。

詳細はホームページをご覧ください。<https://animal.ds-pharma.co.jp/>

<お問い合わせ先>

DSファーマアニマルヘルス株式会社 広報担当

TEL : 0120-511-022